

# 伊勢崎市 次世代育成支援 行動計画

(平成22年度～平成26年度)



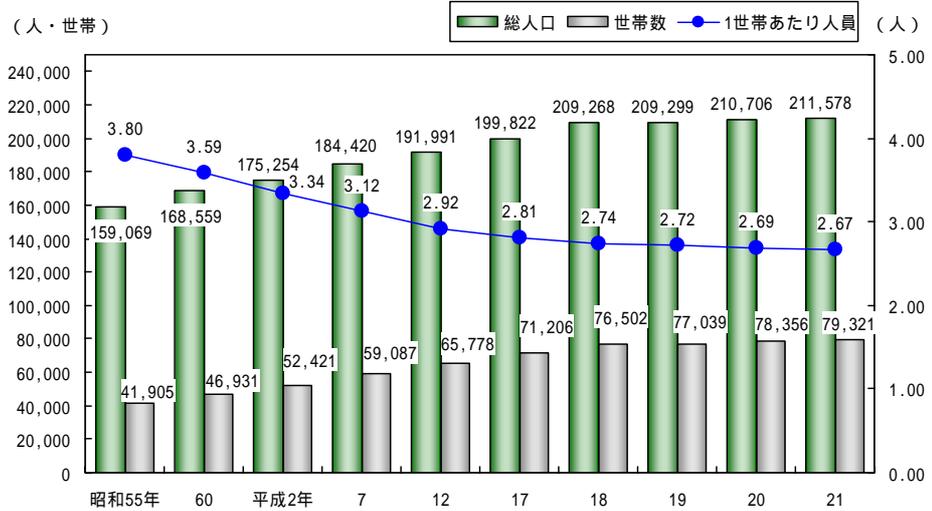
平成22年3月

# 人口推移

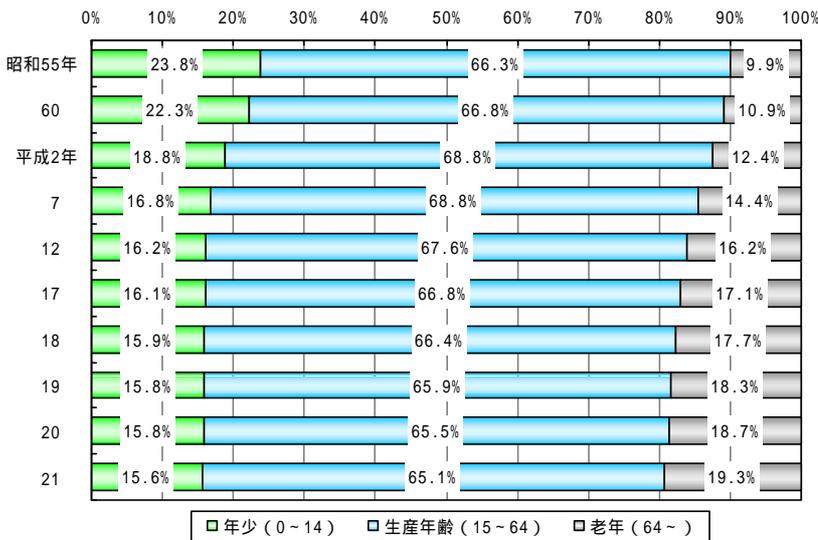
総人口は、年々増加し平成 21 年には 211,578 人となっています。

また、年齢 3 区分別人口構成をみると、年少人口（0～14 歳）は年々減少し、昭和 55 年から平成 21 年にかけて 8.2% 減少しています。一方、老年人口（65 歳以上）は増加傾向にあり、昭和 55 年から平成 21 年にかけて 9.4% の増加となっており、少子高齢化が進行していることがうかがえます。

総人口と世帯数の推移

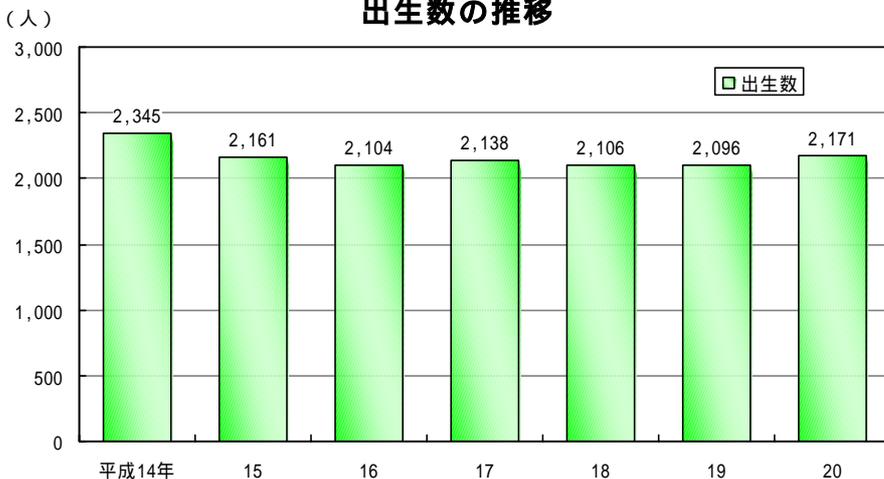


年齢 3 区分別人口構成の推移



出典：国勢調査および平成 18～21 年は各年 4 月 1 日時点での外国人登録を含む住民基本台帳。  
平成 17 年以前の数値は伊勢崎市、赤堀町、東村、境町の人口データを合算した数値です。

出生数の推移



出生数は、平成 14 年に 2,345 人でしたが、平成 15 年以降は減少と増加を繰り返し、平成 20 年は 2,171 人となっています。

資料：群馬県健康福祉統計年報

平成 17 年以前の数値は伊勢崎市、赤堀町、東村、境町の人口データを合算した数値です。

## 次世代育成支援行動計画とは・・・

未来を担うすべての子どもたち（次世代）が健やかに生まれ育つことができるよう、そして、少しでも多くの家庭で楽しく子育てができるようにするため、家庭、地域、保育施設、学校、企業、行政など、それぞれの役割を社会全体で認識し、連携・協働しながら子育て支援に取り組むための指針を示したものです。

### 計画の期間

この計画は、平成 26 年度を目標年度とする 5 年間の計画です。

### 基本理念

#### 子育てをしたいと思うまち 伊勢崎

子育ては、本来幸せや喜びにあふれ、楽しいと感じられることが必要です。しかし、家族構成や地域の状況が異なる現状においては、子育てを担う親が孤独となり、その楽しさを忘れてしまっている状況が増えているように感じられます。

本市では、次世代育成支援行動計画において、子どもが育つ、親が育つ、地域が育つという 3 つの基本視点に立ち、安心して子どもを生み育てられる環境づくりを図るため、5 年間の行動計画を推進してきました。

この結果、子育て支援の環境づくりを進める上で、親・自治体・市民など市全体の協力が是非とも必要であると認識しました。

このことから、私たちは子育て家庭が、地域や周囲の理解と協力を得ながら、自ら子育てに対する誇りと責任を持ちつつ、幸せと喜びにあふれた子育てを行うことができる環境を整えることにより、ひとりでも多く、結婚や出産、子育てに関心を抱き、わがまち伊勢崎で子育てをしたいと思ってもらえるようなまちとなることを目指すために、「子育てをしたいと思うまち伊勢崎」を後期計画でも基本理念として継続して掲げます。

### 基本的視点と基本目標

本計画の基本的視点として、「子どもが育つ」、「親が育つ」、「地域が育つ」の 3 つを掲げるとともに、「子どもが輝くまちづくり」、「大人が輝くまちづくり」、「地域が輝くまちづくり」の 3 つを基本目標とし、計画の施策を推進します。

#### 基本的視点

- (1) 子どもが育つ
- (2) 親が育つ
- (3) 地域が育つ

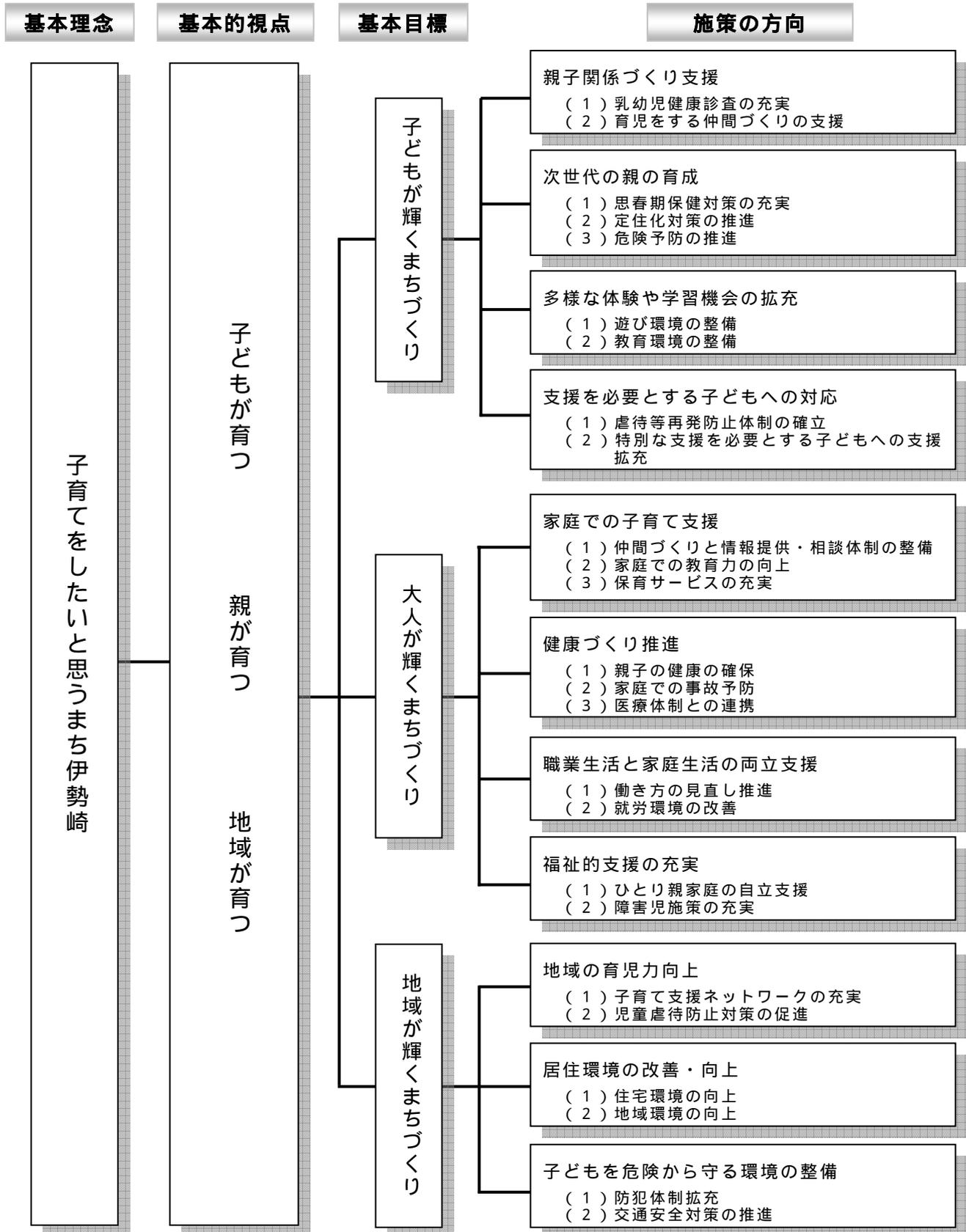
#### 基本目標

- (1) 子どもが輝くまちづくり
- (2) 大人が輝くまちづくり
- (3) 地域が輝くまちづくり

## 施策の体系

後期計画の施策の体系を示します。

なお、施策の推進にあたっては関係各課との連携を密に図り取り組みます。



問い合わせ先



伊勢崎市 福祉部 保育課

372-8501 伊勢崎市今泉町二丁目 410

TEL : 0270-24-5111 (代) FAX : 0270-23-9800

URL <http://www.city.isesaki.lg.jp>